



Institute of Labor Education & Culture

通信No.28

2011年 4 月 5 日

編集・発行：社団法人教育文化協会

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台3-2-11 総評会館内

tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422

URL <http://www.rengo-ilec.or.jp>

発行責任者：山本幸司専務理事

このたびの「東北地方太平洋沖地震」で被害にあわれた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。犠牲になられた方々のご遺族の皆様に対し、深く哀悼の意を表します。

被災地におかれましては、一日も早く復興がかないますよう、心よりお祈り申し上げます。当協会といたしましても、復興に向けて、可能な限り支援をさせていただく所存です。ともに頑張りましょう。

連合寄付講座 4月開講 ー同志社大、一橋大ー

2011年度連合寄付講座が、同志社大学と一橋大学で4月より開講します（各大学でのプログラム内容は、以下の通り）。2007年から3年協定で開講していた埼玉大学とは、昨年10月に再協定を締結し、今年度10月に開講の予定です。

連合寄付講座は聴講ができますので、連合構成組織、教育文化協会会員組織、地方連合会加盟組合のみなさまで、講義の聴講を希望される方は、ILECホームページよりお申し込み下さい。

2011年度 同志社大学「連合寄付講座：働くということー現代の労働組合」プログラム

	日程	講 義 テ ー マ	ゲストスピーカー
1	4/8	開講の辞～連合寄付講座で同志社大学の皆さんに学んでほしいこと 「働くということ」をどう捉えるか、「働く現場」はいまどうなっているか～労働組合がめざす社会像とは	岡部謙治 教育文化協会理事長
2	4/15	労働組合とは何か～単組、産別、ローカルセンター、ナショナルセンターの役割と活動	細田一三 連合京都会長
3	4/22	ケーススタディ① 安心して働くためのワークルールに関する取り組み～石油産業労組の事例	小柳正治 JEC連合会長
4	5/6	ケーススタディ② 雇用と生活を守る取り組み～自動車産業労組の事例	高倉 明日産労連会長
5	5/13	ケーススタディ③ 公正な賃金と処遇にむけた取り組み～電機産業労組の事例	三吉 勉 パナソニックAVCネットワークス労働組合書記長
6	5/20	ケーススタディ④ 男女が働きやすい職場づくりにむけた取り組み～情報通信産業労組の事例	宇田 珠美 情報労連中央執行委員
7	5/27	ケーススタディ⑤ 非正規労働者の組織化と処遇改善に関する取り組み～流通産業労組の事例	越川 泰江 イオンリテール労働組合関東ブロック執行委員長
8	6/3	ケーススタディ⑥ 公共サービスと公務労働のあり方に関する取り組み～公務関係労組の事例	高柳 英喜 自治労総合企画総務局部長
9	6/10	ケーススタディ⑦ 地域を繋ぐ取り組み～ローカルセンターの事例	多賀 雅彦 連合大阪事務局長
10	6/17	課題への対応① 労働組合の現代的役割と政治とのかかわり	高木 郁朗 教育文化協会理事
11	6/24	課題への対応② 政策立案過程における労働組合の取り組み～労働者派遣法、雇用保険法に関する協議をめぐって～	長谷川 裕子 労委労協事務局長（連合参与）
12	7/1	課題への対応③ 連合の政策・制度要求とその実現にむけた取り組み	南雲 弘行 連合事務局長
13	7/8	教員による論点整理	同志社大学 教員
14	7/15	グループディスカッションによる論点整理および重要な論点の確認	同志社大学 教員
15	7/22	「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけて	古賀 伸明 連合会長 同志社大学 学生(男女各1名) 【コーディネーター】同志社大学 教員

2011年度 一橋大学「連合寄付講座:現代労働組合論I」プログラム

	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	4/22	【ガイダンス】 【導入】「労働組合・労働運動に関する基礎知識」	一橋大学教員
2	5/6	【開講の辞】連合寄付講座で一橋大生に学んでほしいこと 【課題提起】労働組合がめざす社会像とは	岡部謙治 教育文化協会理事長
3	5/13	課題と取り組み① 労働時間を中心としたワークルールの取り組み	新谷信幸 連合総合労働局長
4	5/20	課題と取り組み② 雇用と生活を守る取り組み～日産自動車労働組合の事例を中心に	斉藤雄治 日産労連副会長
5	5/27	課題と取り組み③ 賃金処遇に関する取り組み～住友生命労働組合の事例を中心に	津田栄治 生保労連中央書記長
6	6/3	課題と取り組み④ 女性のキャリア形成の取り組み～ヤマト運輸労働組合の事例	小林範子 ヤマト運輸労働組合副中央書記長
7	6/10	課題と取り組み⑤ 非正規労働者の組織化の取り組み～イオン労働組合の事例を中心に	水谷雄二 連合総合組織局長
8	6/11	中間まとめ	一橋大学教員
9	6/17	課題と取り組み⑥ 職場のトラブルと労働相談活動の取り組み～連合東京の事例を中心に	真島明美 連合東京地域局部長
10	6/24	CSRとディーセントワークの実現に向けた取り組み～「グローバル枠組み協定」を締結した高島屋労使の事例	小熊 栄 高島屋労組特別執行委員 安田洋子 高島屋執行役員・人事部長 村田善郎 高島屋労組執行委員長
11	7/1	「新しい公共」と公務労働の役割	大塚 実 公務労協副事務局長
12	7/8	連合の政策・制度要求と実現にむけた取り組み	逢見直人 連合副事務局長
13	7/15	「働くということ」をどうとらえるのか?その現代的意義について考える	高木郁朗 教育文化協会理事
14	7/16	教員まとめ	一橋大学教員
15	7/22	修了シンポ「働くということと労働組合」	南雲弘行 連合事務局長 【司会・進行】逢見直人 連合副事務局長

一Rengoアカデミー・第10回マスターコース(後期)開講一

Rengoアカデミー・マスターコースは、連合運動の次代を担うリーダーの育成を目的として、前期6日間、後期8日間の合宿(講義とゼミナール)を基本に、担当講師の指導のもとで修了論文をまとめ、1年間で修了するプログラムです。第10回マスターコースの後期日程が4月からスタートします。受講生への温かい声援とご協力をお願いいたします。プログラムの一部を聴講することができますので、詳細はILECホームページでご確認の上、お申し込み下さい。

	講義日	講義科目	講 師
後 期 I	4.16(土)	現代経済・社会論	井上定彦 島根県立大学教授
		ゼミナールⅣ	ゼミナール担当講師
	4.17(日)	現代社会保障論	駒村康平 慶應大学教授
		現代政治論	荒井聰 民主党衆議院議員 山本幸司 連合副事務局長 高木郁朗 ILEC理事
	4.18(月)	雇用・労使関係の変化と労働法制の課題	毛塚勝利 中央大学教授
		国際労働運動の課題と連合の対応	中嶋滋 前ILO理事
	4.19(火)	ゼミナールⅤ	ゼミナール担当講師
後 期 II	4.19(火)	ゼミナール大会	ゼミナール担当講師
		特別セミナー 参加と連帯のセーフティネットの構築に向けて	埋橋孝文 同志社大学教授 高木郁朗 ILEC理事
	5.11(水)	人材活用と人事管理の課題	橋元秀一 國學院大学教授
		ゼミナールⅥ	ゼミナール担当講師
	5.12(木)	ジェンダーと労働組合	金井 郁 埼玉大学講師 花井圭子 連合男女平等局長
		組織強化・拡大の課題と対応	水谷雄二 連合総合組織局長 高木禎之 連合組織拡大・組織対策局次長
	5.13(金)	労使関係の課題	中村圭介 東京大学教授
		ニュー連合の役割・行動Ⅱ	南雲弘行 連合事務局長 高木郁朗 ILEC理事
	5.14(土)	ゼミナールⅦ(最終)	ゼミ担当講師

「第7回幸せさがし文化展」 ～ただいま作品募集中です～

「連合・ILEC 幸せさがし文化展」は、日頃から創作活動に励む、働く仲間とその家族が、作品を発表する場として開催します。今回はILEC設立15周年を記念して、応募時の年齢が満15歳以下の方を対象とした「ILEC15周年特別賞」を新設しました。組合関係の方だけでなく、一般の方からのご応募もお待ちしております。

- 【募集作品】 絵画・写真・書道・俳句・川柳の5部門
(応募作品は未発表・オリジナルの作品に限る)
- 【各 賞】 連合大賞・ILEC大賞
ILEC15周年特別賞
(応募時の年齢が満15歳以下の方を対象)
特別審査員賞(各部門初応募者の中から選考)
佳作、努力賞、奨励賞等
- 【締 切】 2011年5月15日(日)(当日消印有効)
- 【入賞作品発表】 2011年8月1日(月)(ILECホームページにて)
- 【表 彰】 2011年10月4日(火)～5日(水)・連合定期大会
にて、上位賞の表彰を行います。
- 【展 示】 入賞作品は連合定期大会期間中、東京・有楽町
「東京国際フォーラムホールA 1Fロビー」に展示

※応募に際しては、指定の「応募票」等が必要となります。詳細については、ILECホームページに掲載している募集要項でご確認下さい。
(URL <http://www.rengo-ilec.or.jp>)



連合・
教育文化協会共催

第8回「私の提言」－『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて－募集

連合は、2004年より山田精吾顕彰会の論文募集事業を継承し、論文募集を行ってきました。第8回目の今年は、名称を「私の提言－『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて－」にあらため、提言の募集を始めました。みなさんの積極的なご応募をお待ちしています。

応募要領

募集内容 連合が2010年12月に提起・確認した「働くことを軸とする安心社会」の実現につながる具体的な提言をお寄せ下さい(オリジナルで、未発表のものに限ります)。
※6,000～8,000字程度(上限10,000字)

応募資格 どなたでも応募できます(職場組合員、組合役職員、組合OB、学生の方、労働組合経験のない方、など)。

応募方法など、詳細はILECホームページをご覧ください

締 切 2011年8月17日(水)必着

表 彰 優秀賞 表彰盾と副賞20万円(税込)
佳作賞 表彰盾と副賞10万円(税込)
※連合第12回定期大会
(2011年10月4～5日)で表彰予定



第14期女性リーダー養成講座(応用コース) ～受講生募集

「女性リーダー養成講座」基礎コース受講者のスキルアップと、「第3次男女平等参画推進計画」を主体的に実践する行動力を身につけるため、上記の講座を開講します。

開催日時：2011年5月27日(金) 10:00～28日(土) 12:00

開催場所：連合(総評会館) 3階AB会議室

参加対象：第14期までの「女性リーダー養成講座」基礎コース受講者 40名程度

講座内容：○ファシリテーション・トレーニング／○ステップアップ・アピール

○全体討議・まとめ

詳細は、アットマークれんごうおよびILECホームページを通じてご案内しています。
多数のご参加をお待ちしています。

◆本と資料の紹介コーナー◆

ILECのホームページでは、みなさんに読んでいただきたい労働関係の本と文献を取り上げ、「おすすめ本」「議論を深める」「ルーツを求めて」「連合とそのまわりの刊行物」の4つのジャンルに分けて、紹介しています。

2、3ヶ月ごとに更新していきますので、ぜひご覧いただき、書籍の選択にお役立て下さい。

ILECホームページのこのバナーからご覧いただけます。→



連合運動史第4巻 好評発売中

(掲載対象期間:2004年10月～2009年9月)

単位組合、地方・地域組織まで広くご活用いただくため、
割引価格にて頒布いたします。

発行日 : 2010年10月1日

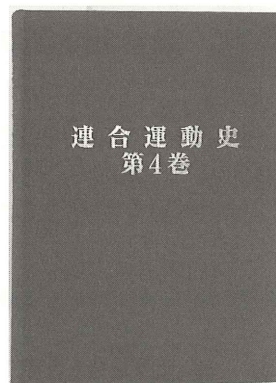
発行者・編者：連合運動史刊行委員会

発行所 : (社)教育文化協会

著者 : 飯田康夫

割引価格 : 1,000円(税込)

お申し込みは教育文化協会へ(担当：瀧澤)



B5版 箱入り上製本 全570P

編集後記

2011年3月11日を境に、私たちのくらしは根底から大きく変わってしまいました。過去に例を見ないほどの甚大な被害にあわれ、悲嘆にくれておられる方々のご心中は察するに余りあり、語るべき言葉を持ちません。ごく当たり前だと思っていた日常が、不安と不安定さに取り囲まれたようになってしまった。今、私たちにできるのは、どんなに時間がかかっても、希望を取り戻すための歩みを、互いに支え合いながら一歩ずつ進めていくことなのだと思います。

本号でご案内しているILECの各事業も、今後の状況によっては、変更をせざるを得ないことが出てくるかもしれません。その際には、改めてホームページ等を通じて、お知らせして参りますので、よろしくお願いいたします。(咲輝)

この印刷物は再生紙を使用しています。